



®環境省

エコアクション21

認証番号0008449

# エコアクション21 環境経営レポート

2021年度版  
(2021年4月～2022年3月)



2022年5月30日発行

清興建設株式会社

# 目次

1. 組織の概要	1
2. エコアクション21の対象範囲	5
3. 環境経営方針	6
4. 環境経営目標	7
5. 環境経営計画	8
6. 環境経営計画に基づき実施した取組内容	10
＜参考資料＞当社の環境への取組の足跡（CO <sub>2</sub> 排出量の推移）	16
7. 環境経営目標の達成状況、環境経営計画の実施状況 の取組結果とその評価	17
8. 次年度の環境経営目標と環境経営計画	19
9. 環境関連法規等の遵守状況	20
10. 代表者の全体評価と見直し結果	20



## ごあいさつ



SDGs -持続可能な開発目標- 国連から2030年までに、持続可能でよりよい世界を目指す国際目標の17のゴールが発表され、現在まで毎日のように新聞広告や、学校、企業の取組が目に入ります。わが社も創業54年目を迎え、少ない人数ではありますが、エコへの取組を初めて早10年となりました。

『現在は、未来からの預かり物』をモットーに、出来ることからコツコツと、継続することに大きな意味があると我が社は考えております。

今の世の中、身の回りの必要な物はすぐに手に入れることが出来、気が付けば食品ロス、海洋プラスチック問題、大気汚染、気候変動、便利で住みやすくなる半面、色んな環境問題に直面しています。地球の未来の為に、子供たちのため、今、私達が出来る事を最大限に努力して未来へと繋げていかなければいけないと感じております。

我が社では公共工事をはじめ、新築工事、リフォーム工事とさまざまな建築工事を行っておりますが、10年前から耐震診断や補強工事も行っております。

家の倒壊を最小限に抑える為に耐震診断をし、お客様に補強提案を行います。

又自分の家がどれくらいの強度を保てるのかを知るツールとしても耐震診断は効果があると思います。工事をする事によって倒壊のリスクを抑え、倒壊しないことで、産業廃棄物を発生させないという利点もあるのです。

より多くの家の安全と命の安全、環境問題を繋げて少しでも役に立てる企業でありたいと思います。



清興建設株式会社  
代表取締役 原田 信一

## 1.組織の概要

### 1-1. 組織の概要

- (1) 事業者名及び代表者 清興建設株式会社 代表取締役 原田 信一
- (2) 所在地 (本社事務所) 福岡市南区桧原7丁目40番5号  
(資材置場・作業所) 福岡市早良区梅林7丁目15番6号

### (3) 環境管理責任者・連絡先

環境管理責任者： 代表取締役 原田 信一  
連絡先： TEL 092-512-0161  
FAX 092-512-3325  
E-mail [seikou-ken@juno.ocn.ne.jp](mailto:seikou-ken@juno.ocn.ne.jp)  
URL <http://fukuoka-seikou.com/>

### (4) 事業規模

活動規模	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
資本金	万円	2500						
売上高	百万円	205	234	207	348	125	286	307
従業員数	人	5	5	6	5	5	5	5
床面積 (本社事務所)	m <sup>2</sup>	117	117	117	117	117	117	117
(資材置場・作業所)	m <sup>2</sup>	436	436	436	436	436	436	436

- (5) 事業内容 建築工事業(公共工事・ビル・工場・マンション・住宅・リフォーム)  
福岡県知事許可(特-03) 第14548号

- (6) 事業年度 4月 ~ 翌年3月

- (7) 法人設立年月日 1968年4月1日

### 1-2. 認証・登録の対象組織・活動

- (1) 対象組織 清興建設株式会社 本社、資材置場・作業所
- (2) 対象活動 建築工事業(木造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造の新築工事及び改修工事)
- (3) 対象外組織 なし(全組織、全活動を対象とする)

## 耐震診断から補強工事までの流れ

福岡県では平成17年に西方沖で震度6弱の地震が発生しました。近年では熊本地震が記憶に残っていると思いますが、旧耐震基準(昭和56年5月31日まで)の建物は、倒壊するリスクが高く、安全な暮らしを奪われ、命の危険があります。福岡市では震災に強い街づくりを目的に、住宅の耐震化を促進するため、平成19年より県や市の協力の基に耐震推進協議会が発足されました。

我が社も診断を始めて10年を迎え、お客様により安全な暮らしが出来るよう、耐震診断や耐震補強工事を提案し、進めていきたいと思っております。今回はその診断から工事に至るまでの紹介をしたいと思います。



① 耐震診断の依頼がきたら、お客様に問診し、家の状態を聞いて後日伺います。



② 家の構造やひび割れ、基礎、傾き等、隅々までチェックしていきます。



③ 調査を元に診断書を作成します。



④ お客様に現状を説明し、倒壊の危険があるようであれば、補強提案を行い、また、昭和56年5月31日以前の建物であれば各市町村の補助金制度を利用できますので、補助金の説明も行います。



⑤ 耐震工事中。ダンパー取付や耐震パネルの取付で家の強度を高めます。寝室だけでも補強工事をしていると安心できると思います。

～福岡市の補助金制度～

- ・木造住宅であること
  - ・昭和56年5月31日以前の建物であること
  - ・2階建以下のもの
  - ・診断結果が上部評点1.0未満であること
- 等条件をクリア出来たら、耐震改修工事の46%相当が補助金として出ます。(上限あり)



⑥ 今までより、強度が増して強い住宅になりました。

## 広報活動

協議会全体では、今までに延べ1,900件超の診断実績があり、福岡県全域を対応し診断しています。我が社も、500件近く診断し、そのうち120件以上は耐震補強工事を行い実績を重ねています。また、建物の安全を唱える為に福岡県の各地でセミナーを開催し、講師を招いたり、終了後には市や町の担当の方と建物の相談や、補助金申請の相談ができるコーナーを設けたり、建築士や診断士と直接相談できる時間を設けています。



今までに行ってきたセミナーは福岡市をはじめ、太宰府市や、那珂川市、宗像市他、県内の市区町村に80回以上行っています。消費者を対象とした耐震セミナーは無料で開催し、今までの事例や実演を交え、木造住宅の耐震性や、地震に強くなる方法などについて話しています。



パネルの展示

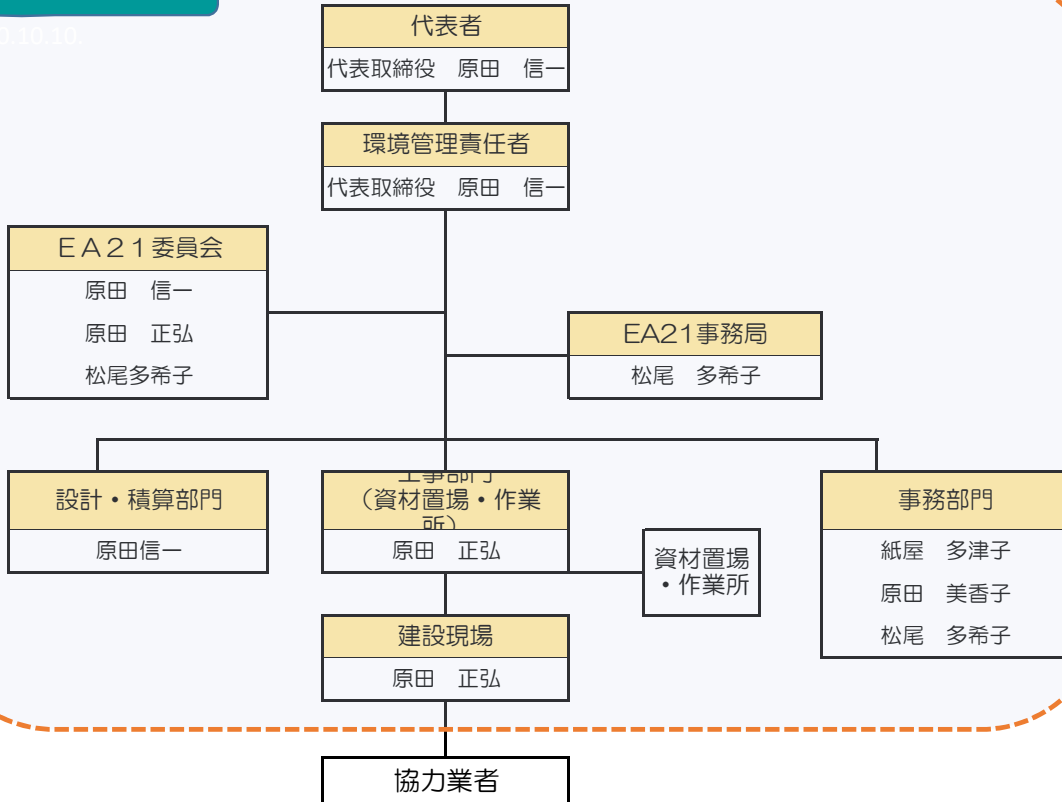


勉強会の様子

## 2.エコアクション21の対象範囲

### 対象組織範囲

10.10.10



役割分担表

氏名	所属	役割・責任・権限
原田 信一	代表取締役 環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体の統括、環境方針の設定、環境への取組を実施するための人とお金の準備、全体の評価と見直し</li> <li>全体の把握/環境管理責任者、環境経営システムを構築と運用</li> <li>EA21文書及び・維持・管理</li> </ul>
原田 信一	設計・積算部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>電力、水消費量の管理</li> <li>省エネルギー住宅、耐震補強の推進・提案</li> <li>車燃料(ガソリン、軽油)、灯油消費量管理</li> <li>地域ボランティア活動</li> </ul>
原田 正弘	工事部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物の排出量管理</li> </ul>
紙屋多津子	事務部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>空調温度管理</li> <li>節水</li> </ul>
原田美香子	事務部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>水使用量の記録</li> <li>電気使用量の記録</li> </ul>
松尾多希子	事務部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>分別回収と排出</li> <li>裏紙利用</li> <li>フロン排出抑制法に伴う簡易点検及び事務所活動での排出ごみ量計測</li> </ul>
E A 2 1 委員会		<ul style="list-style-type: none"> <li>月に1回、第2金曜日の工程会議後に委員会を開催し、環境目標の達成状況及び活動計画の実行状況を審議する。</li> <li>問題点が発生した場合は必要な是正処置を検討・実施する</li> </ul>
E A 2 1 事務局		<ul style="list-style-type: none"> <li>委員会資料の作成</li> <li>E A 2 1 文書及び記録類の作成・維持・管理</li> <li>データの集計、取組記録(S-12)についての問題提議</li> </ul>
※現場代理人 (原田正弘)	建設現場	<ul style="list-style-type: none"> <li>電力、水消費量の管理</li> <li>化学物質の適正な把握</li> <li>車燃料(ガソリン、軽油)、灯油消費量管理</li> </ul>

### 3. 環境経営方針

#### 【基本環境理念】

弊社は、事業活動において生ずる環境への影響を考慮し、現在の環境を『未来からのあずかりもの』としてとらえ、次の世代に引き継げるよう、事業活動の環境負荷軽減に取り組みます。また、建物の長寿命化を目標とし、耐震補強の普及や資源を有効に活用できるよう積極的に取り組みます。

#### 【環境活動方針】

環境理念の下、以下の取組を重点項目と定め全社員で構築した環境経営システムを運用し、適時見直しを行い、SDGsを踏まえ環境経営の継続的改善に努めます。

1. 電力、燃料消費量の抑制により二酸化炭素排出量削減に取り組みます。
2. 廃棄物排出量削減のため、分別を積極的に行い、リサイクルを推進します。
3. 節水に努めます。
4. 化学物質の内容把握に努め、適正な使用を行います。
5. 省エネルギー型建築物の設計・施工提案及び耐震補強工事を推進します。
6. 地域貢献活動及びボランティア活動を行ないます。
7. 環境関連法規を遵守します。
8. 環境経営活動レポートを作成し、公表します。

制定日 2011年10月1日

改訂日 2021年4月1日

清興建設株式会社  
代表取締役 原田 信一





## 4. 環境経営目標

- 環境経営目標は、本社（事務所）と資材置場・作業所及び建設現場の2つのサイトに区分して、以下のとおりです。
- エコアクション21の環境への取組も10年を経過し、ソフト面の環境対策のみでは今以上の削減は難しい状況にあるため、今回の中長期目標は現状維持を基本としました。
- なお、次期中長期目標策定にあたっては、経営課題の改善状況（人材確保、省エネ住宅の顧客ニーズ変化等）やハード対策（特に設備更新）を踏まえて、更なる改善につながる目標を検討していきます。

環境経営目標		単位	基準年	単年度目標	中長期目標		
			2020年度 (実績値)	2021年度	2022年度	2023年度	
本社 (事務所)	1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	7,444	7369 1%削減	7369 1%削減	7369 1%削減
		1-1.電気使用量の削減	kWh	6,883	6814 1%削減	6814 1%削減	6814 1%削減
		1-2.ガソリン使用量の削減	ℓ	2,108	2,087 1%削減	2,087 1%削減	2,087 1%削減
	2	総排水量(給水量)の削減	m <sup>3</sup>	72	節水に努める		
	3	廃棄物(一般廃棄物)の削減	kg	333	329 1%削減	329 1%削減	329 1%削減
	4	省エネルギー型建築物の設計・施工提案及び耐震補強工事の推進	件	12	8	8	8
5	地域貢献活動及びボランティア活動への参加	件	6	2	2	2	
資材置場・ 作業所及び 建設現場	1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	4,021	3,980 1%削減	3,980 1%削減	3,980 1%削減
		1-1.電気使用量の削減	kWh	2,742	2,715 1%削減	2,715 1%削減	2,715 1%削減
		1-2.ガソリン使用量の削減	ℓ	1,246	1,234 1%削減	1,234 1%削減	1,234 1%削減
		1-3.軽油使用量の削減	ℓ	44	43 1%削減	43 1%削減	43 1%削減
	2	リサイクル可能な産業廃棄物を分別回収する	% (再資源化率)	91.0	92	92	92
	3	総排水量(給水量)の削減	m <sup>3</sup>	9.5	節水に努める		
	4	化学物質の適正な管理	-	-	化学物質使用量の把握とSDSIによる適正管理を行う		

備考) ・二酸化炭素排出量の購入電力については、九州電力㈱の2020年度調整後排出係数(0.479kg-CO<sub>2</sub>/kWh)を用いて算出した。

- ・( )は基準年の削減率を示す
- ・計画に不都合があれば毎年見直す

## 5. 環境経営計画

・環境経営目標を達成するため、本社(事務所)と資材置場・作業所及び建設現場で具体的な活動項目と責任者を決めて、以下の取組を行いました。

### 5-1 本社（事務所）

#### (1) 二酸化炭素排出量の 1%削減

取組目標	活動項目	責任者
① 電気使用量の1%削減	照明の管理徹底(使用していない部屋及び休憩時の消灯)	原田 美
	空調の適温化(暖房20度、冷房28度)	原田 美
	パソコン等の事務用機器の節電徹底 使用していない製品のコンセントを抜く	原田 美
	クールビズ、ウォームビズの推進	紙 屋
② ガソリン使用量の1%削減	エコドライブの推進	原田 信
	アイドリングストップ	
	タイヤの空気圧のチェック	

#### (2) 総排水量（給水量）の削減

取組目標	活動項目	責任者
① 節水に努める	蛇口はこまめに閉める(水の出っぱなしをやめる)	原田 信

#### (3) 廃棄物（一般廃棄物）の 1%削減

取組目標	活動項目	責任者
① 一般廃棄物の1%削減	排出量の計測（現状の把握）	松 尾
	廃棄物の分別を決め、実行する	
	使用済み用紙の裏面利用	

#### (4) 省エネルギー型建築物の設計・施工提案及び耐震補強工事の推進

取組目標	活動項目	責任者
① 省エネルギー型建築物の設計・ 施工提案及び耐震補強工事の推進 (8件/年)	太陽熱利用住宅（OMソーラーハウス）を推進する	原田 信
	木造住宅の耐震診断をして、補強工事を提案する	

#### (5) 地域貢献活動及びボランティア活動への参加

取組目標	活動項目	責任者
① 地域貢献活動及びボランティア活動 への参加 (2件/年)	地域の清掃活動に参加する	原田 信
	地域のお祭りで舞台を設営する	
	空き家パトロールへの参加（防災関連）	

## 5-2 資材置場・作業所及び建設現場

### (1) 二酸化炭素排出量の1%削減

取組目標	活動項目	責任者
① 電気使用量の1%削減	照明の管理徹底(作業していない場所及び休憩時の消灯)	原田 正
② ガソリン、軽油使用量の1%削減	段取りをよくし、無駄な移動をしない エコドライブの推進	

### (2) リサイクル可能な産業廃棄物を分別回収する

取組目標	活動項目	責任者
① 産業廃棄物の再資源化 (再資源化率92%)	廃棄物の分別を徹底し、再資源化に努める 余分な材料を注文しない。 発注間違いをなくす。 産業廃棄物の適正処理(委託契約書・マニフェスト伝票)	原田 正

### (3) 総排水量(給水量)の削減

取組目標	活動項目	責任者
① 節水に努める	蛇口はこまめに閉める(水の出っぱなしをやめる)	原田 正

### (4) 化学物質の適正な管理

取組目標	活動項目	責任者
① 化学物質の適正な管理	安全データシート(SDS)を取り寄せる。 化学物質含有製品の把握 塗料・接着剤等使用時の製品の検討	原田 正



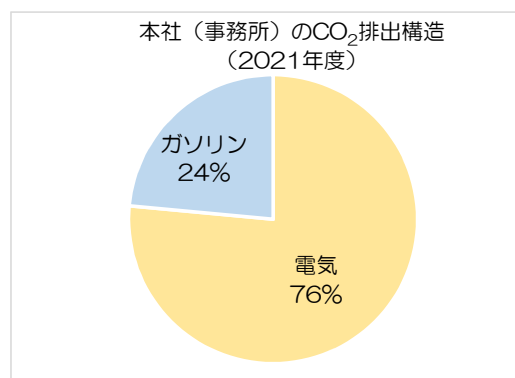
持続可能な17のゴールに向けて取組を進めていきたいと思っております

## 6. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

### 6-1 本社（事務所）

#### (1) 二酸化炭素排出量の削減

- 取組にあたっては当社の環境負荷特性を踏まえて、本社(事務所)と資材置場・作業所及び建設現場に分けて実施しました。
- 本社（事務所）の二酸化炭素排出構造は、電気使用量が約8割となっています。



#### <電気使用量の削減>

活動項目		SDGs
①	照明の管理徹底(使用していない部屋及び休憩時の消灯)	
②	空調の適温化(暖房20度、冷房28度)	
③	パソコン等の事務用機器の節電徹底(コンセントをこまめに抜く)	
④	クールビズ、ウォームビズの推進	

#### ①照明の管理徹底（使用していない部屋及び休憩時間の消灯）



照明は勤務時間外はスイッチOFFにしています。

令和4年3月には事務所の全ての照明をLEDにしました。

#### ②空調の適温化(暖房20度、冷房28度)



- 冬は20℃設定、夏は基本28℃を設定しています。エアコンの側にはサーキュレーターを置いて効率よく風を拡散させています。尚エアコンによる電気量の負担軽減の為、フィルターを細目にチェック、清掃しています。



エアコンフィルター掃除中

#### ③パソコン等の事務用機器の節電徹底




- 昼休みにはプリンターの電源OFF、パソコンはスリープ状態にしています。
- 普段使用していない製品はコンセントから抜くようにしています。

#### ④クールビズ、ウォームビズの推進

- 夏場は通気性の良い服や、素材に気を付けて涼しい服を着用、冬は、寒くなったらレッグウォーマーやひざ掛け等を利用したり、インナーに保温性の高いものを着用するようにしました。



<ガソリン使用量の削減>

活動項目		SDG s
①	エコドライブの推進	
②	アイドリングストップ	
③	タイヤの空気圧のチェック	

①エコドライブの推進


- ・エコドライブを心掛け、停車時はアイドリングストップで運転するよう唱えています。
- ・また、意識を高められるように、車のダッシュボードに啓発の紙を貼って、目で見ても意識することや車をメンテナンスに出したり、エンジンオイルを交換することで走行距離を伸ばせるよう心掛けました。

②アイドリングストップ ③タイヤの空気圧のチェック

- ・スタンドでガソリンを入れる時などにタイヤの空気圧のチェックをしてもらいました。



(2) 総排水量（給水量）の削減

活動項目		SDG s
①	蛇口はこまめに閉める(水の出っぱなしをやめる)	

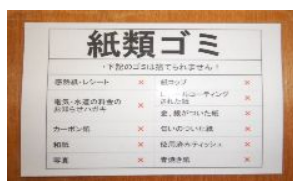


- ・当社は井戸水を使用しているのですが、基本的には料金はかかりませんが、貴重な資源の無駄を無くすという意味での節水に取り組んでいます。
- ・井戸水を利用して車の洗車も行っています。

(3) 廃棄物（一般廃棄物）の削減

活動項目		SDG s
①	排出量の計測（現状の把握）	
②	廃棄物の分別を決め、実行する	
③	使用済み用紙の裏面利用	

①ごみ排出量の計測 ②廃棄物の分別を決め、実行する ③使用済み用紙の裏面利用



- ・コピー用紙や図面などの裏紙を使用しています。
- ・A1やA2図面もよく使うA4サイズに裁断して利用しました。
- ・また、開封した封筒も裏返しにして封筒を作ったり、メモサイズに切ってメモ用紙として利用しています。

(4) 省エネルギー型建築物の設計・施工提案及び耐震補強工事の推進

活動項目		SDG s
①	太陽熱利用住宅（OMソーラーハウス）を推進する	7 再生可能エネルギー、11 持続可能な都市とコミュニティ、12 消費の責任
②	木造住宅の耐震診断をして、補強工事を提案する	9 産業、イノベーション、インフラ、11 持続可能な都市とコミュニティ、13 気候変動



- ・省エネルギーの推進に関しては、コロナ渦でなかなかお客様との接触が難しく、セミナーや耐震診断もキャンセルになることが多かったです。
- ・協議会ではセミナーは誰もが見る事ができるように動画配信にしました。
- ・また、会社の受付カウンターの上には耐震工事に関するパンフレットや省エネルギー関係の資料を置いてアピールしています。
- ・耐震工事もコロナの影響で厳しい状況ではありましたが、2件工事することが出来ました。

(5) 地域貢献活動及びボランティア活動への参加

活動項目		SDG s
①	地域の清掃活動に参加する	11 持続可能な都市とコミュニティ、12 消費の責任、13 気候変動
②	地域のお祭りで舞台を設営する	8 持続可能な産業と雇用、11 持続可能な都市とコミュニティ
③	空き家パトロールへの参加（防災関連）	11 持続可能な都市とコミュニティ

①地域の清掃に参加

- ・11月に建設業による香椎宮の清掃活動に今年も参加しました。毎年参加されている方々とのコミュニケーションも馴染んできました。去年はこうだったよね？とか会話もしつつ、和気藹々とした清掃活動でした。七五三も近く、参拝客が次々に訪れて、かわいい着物姿に笑顔がこぼれました。今後も、この活動を続けていきます。

香椎宮清掃



公園の清掃活動



② 地域のお祭りで舞台の設営

- ・今年度も夏祭りはコロナでありませんでした。

③ 空き家パトロールへの参加（防災関連）

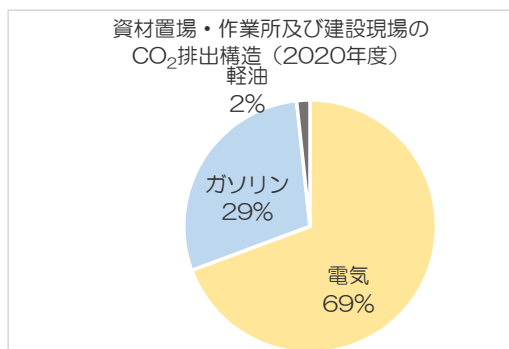
- ・今年度も2か月に1度のパトロールはコロナウイルス感染症予防の為、中止となりました。
- ・6月に大雨警報が出た時は防災機構の事務所にて待機し、災害の連絡待機でしたが幸い連絡はありませんでした。



## 6-2 資材置場・作業所及び建設現場

### (1) 二酸化炭素排出量の削減

- ・資材置場、作業所及び建設現場の二酸化炭素排出量は電気が約7割を占めています。



#### <電気使用量の削減>

活動項目	SDG s
① 照明の管理徹底 (作業していない場所及び休憩時の消灯)	



- ・照明は使用する場所のみ電灯管を取付て、それ以外の場所は電灯管を外しています。





#### <ガソリン・軽油使用量の削減>

活動項目	SDG s
① 段取りをよくし、無駄な移動をしない	
② エコドライブの推進	

- ・環境に配慮して運転するように心掛けています。
- ・軽トラのダッシュボードには、エコドライブを意識するよう目の届くところに啓発の紙を貼り、常に視界に入るようにしました。



(2) リサイクル可能な産業廃棄物を分別回収する

活動項目		SDG s
①	廃棄物の分別を徹底し、再資源化に努める	   
②	余分な材料を注文しない。	
③	発注間違いをなくす。	
④	産業廃棄物の適正処理（委託契約書・マニフェスト伝票）	

① 廃棄物の分別を徹底し、再資源化に努める

② 余分な材料を発注しない

③ 発注間違いをなくす

- ・余分な材料の発注はありませんでした。発注の間違ひもありませんでした。
- ・無駄を無くし効率よく発注・使用することができたので、来期もこの調子で継続させていきたいです。

④ 産業廃棄物の適正処理（委託契約書・マニフェスト伝票）

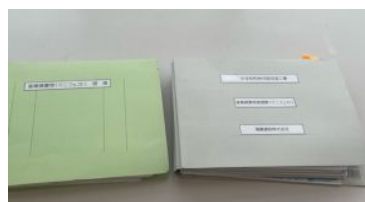
- ・解体工事の際は産業廃棄物委託契約書を締結し、マニフェストの作成、発行、保存を適切に行い、返却されたマニフェストは現場ごとに保存しています。





現場で使用しているゴミ置場



倉庫で使用しているゴミ置き



(3) 総排水量（給水量）の削減


活動項目		SDG s
①	蛇口はこまめに閉める（水の出っぱなしをやめる）	 



- ・節水の紙を貼って取り組んでいます。
- ・屋外にあるので、洗車に使ったりもします。
- ・こまめに止める事を意識して使用しました。



#### (4) 化学物質の適正な管理

活動項目		SDG s
①	安全データシート（SDS）を取り寄せる。	
②	化学物質含有製品の把握	
③	塗料・接着剤等使用時の製品の検討	

・防水工事や塗装工事等行う現場において、安全データシートを取り寄せPRTR法に該当する場合は含有量を計算し記録しています。

##### ① 安全データシートを取り寄せる

##### ② 化学物質含有製品の把握



##### ③ 塗料・接着剤等使用時の製品の検討

- ・予算や工期、仕様書等を鑑みて、環境に良い塗料・接着剤をなるべく多く使用しました。
- ・今年度は公共工事の内部改造工事が主であった為、環境にいいものと化学物質の少ない塗料にしています。

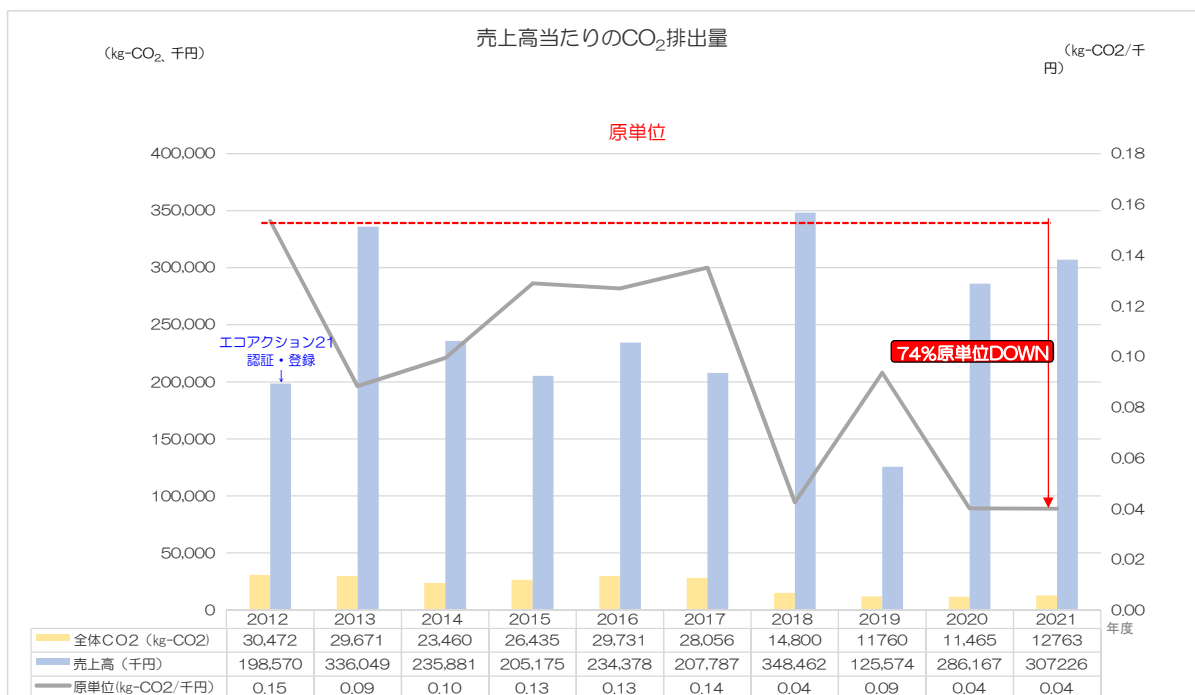
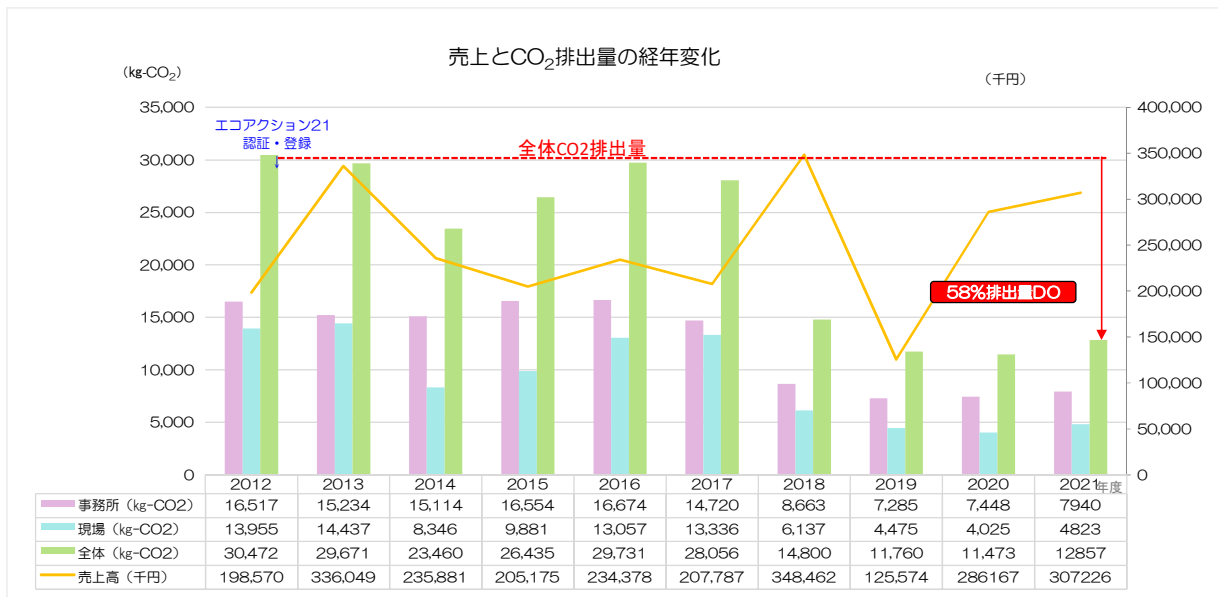
### 現場に於いての健康管理



コロナの影響で、現場事務所や作業休憩所などで、手指の消毒やテーブルや椅子などもきれいに消毒しました。  
事務所に入出入りする時はアルコールで消毒を欠かさずするように心掛けていました。  
おかげで、現場からの感染者は1人も出なかったです。

## 当社の環境への取組の足跡（CO<sub>2</sub>排出量の推移）

- 本社（事務所）と資材置場・作業所及び建設現場におけるエコアクション21の認証・登録年度より現在に至る10年間の売上とCO<sub>2</sub>排出量の経年変化と、売上高当たりのCO<sub>2</sub>排出量（原単位）をグラフにしました。
- この結果、エコアクション21認証登録時（2012年度）に対して、2021年度は売上が1.5倍以上増加しましたが、全体CO<sub>2</sub>排出量は逆に58%ダウンし、売上額当たりの排出量（原単位）も74%ダウンして、環境にやさしい事業活動が実践されていました。



## 7. 環境経営目標の達成状況、環境経営計画の実施状況の取組結果とその評価

- 環境経営目標は当社の事業活動を踏まえて、本社(事務所)で5項目7目標、資材置場・作業所及び建設現場で4項目7目標を設定しました。

### 【本社（事務所）】

- 本社（事務所）はほとんどの項目で目標を達成し、取組も適切に実施できました。なお、二酸化炭素排出が僅かに目標値を上回りましたが、次年度は目標達成を目指します。

環境経営目標	単位	2021年度 (2021年4月～2022年3月)		目標達成率	目標達成状況		
		目標値	実績値				
本社 (事務所)	1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	7,369 (1%削減)	7,940	93%	△
		1-1. 電気使用量の削減	kWh	6,814 (1%削減)	6,657	102%	○
		1-2. ガソリン使用量の削減	ℓ	2,087 (1%削減)	2,048	102%	○
	2	総排水量(給水量)の削減	m <sup>3</sup>	節水に努める (72)	節水に努めた (72)	100%	○
	3	廃棄物(一般廃棄物)の削減	kg	329 (1%削減)	162	204%	◎
	4	省エネルギー型建築物の設計・施工提案及び耐震補強工事の推進	件 (現場数)	8	19	238%	◎
5	地域貢献活動及びボランティア活動への参加	回数	2	3	150%	◎	

・目標達成状況区分 ◎：目標達成率120%以上 ○：100%以上120%未満 △：80%以上100%未満 ×80%未満 -：判定不可

取組目標	SDGsの関連	活動項目	実施状況
電気使用量の1%削減		照明の管理徹底(使用していない部屋及び休憩時の消灯)	◎
		空調の適温化(暖房20度、冷房28度)	△
		パソコン等の事務用機器の節電徹底 (使用していない製品のコンセントを抜く)	◎
		クールビズ・ウォームビズを励行し冷暖房使用を抑える	◎
ガソリン使用量の1%削減		エコドライブの推進	◎
		急発進、急ブレーキをしない	◎
		エアコンの使用を控えめにする	○
節水に努める		蛇口をこまめに閉める	◎
		洗車はバケツに水を入れて洗う	◎
リサイクル可能な一般廃棄物を分別回収する		排出量の計測(排出現状の把握)	◎
		廃棄物の分別を決め、実行する	◎
		使用済み用紙の裏面利用しリサイクル率を高める	◎
省エネルギー型建築物の設計・施工提案及び耐震補強工事の推進		太陽熱利用住宅(OMソーラーハウス)を推進す	-
		木造住宅の耐震診断をして、補強工事を提案する	◎
地域貢献活動、ボランティア活動への参加		地域の清掃活動に参加する	○
		地域のお祭りで舞台を設営する	-
		地域の空き家パトロールに参加する(防災関連)	○


実施状況区分 ◎：良く実施されている(定着) ○：実施されている △：ほぼ実施されている ×：実施されていない -：判定不可

## 【資材置場・作業所及び建設現場】

- ・資材置場・作業所及び建設現場は電気使用量と産業廃棄物再資源化率、総排水量で目標未達成となりましたが、その他項目は目標を達成しました。
- ・環境への取組については全て適切に実施されており、今後もこの取組を維持していきます。

環境経営目標	単位	2021年度 (2021年4月～2022年3月)		目標達成率	目標達成状況		
		目標値	実績値				
資材置場・作業所及び建設現場	1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	3,980 (1%削減)	4,823	83%	△
		1-1. 電気使用量の削減	kWh	2,715 (1%削減)	3,191	85%	△
		1-2. ガソリン使用量の削減	ℓ	1,234 (1%削減)	1,333	93%	△
		1-3. 軽油使用量の削減	ℓ	43 (1%削減)	79	55%	×
	2	リサイクル可能な産業廃棄物を分別回収する	% (再資源化率)	92	97	105%	○
	3	総排水量(給水量)の削減	m <sup>3</sup>	節水に努める (8.0)	7.0	114%	○
	4	化学物質の適正な管理	kg	把握と適正管理に努める	把握と適正管理を行った	-	◎

・目標達成状況区分 ◎：目標達成率120%以上 ○：100%以上120%未満 △：80%以上100%未満 ×80%未満 -：判定不可

取組目標	SDGsの関連	活動項目	達成状況
電気使用量の1%削減	  	照明の管理徹底(作業していない場所及び休憩時の消灯)	○
ガソリン・軽油使用量の1%削減	   	段取りをよくし、無駄な移動をしない	◎
		アイドリングストップを励行する	○
		急発進・急加速を行わない	◎
		タイヤの空気圧を確認する	○
リサイクル率を上げ、最終処分量を削減する	   	廃棄物の分別を徹底し、再資源化に努める	◎
		余分な材料を注文しない(端材・部材の転用)	◎
		発注間違いをなくす	◎
		産業廃棄物の適正処理(委託契約書・マニフェスト伝票)	◎
節水に努める	 	蛇口はこまめに閉める(水の出っぱなしをやめる)	○
現場における化学物質含有製品と使用量確認	   	安全データシートの取り寄せ	◎
		化学物質含有製品の把握	◎
		塗料・接着剤等使用時の製品の検討	◎

実施状況区分 ◎：良く実施されている(定着) ○：実施されている △：ほぼ実施されている ×：実施されていない -：判定不可

## 8.次年度の環境経営目標と環境経営計画

- ・2021年度の運用成績を踏まえて、次年度の計画は以下のとおりとしました。

### 8-1 環境経営目標

- ・次年度は、当初策定していた中長期目標の適用を考えていましたが、今年度のコロナ渦でのボランティア活動機会の減少、資材置場・現場での作業量の増加の実績を踏まえて、当初の目標を見直し、次のとおりとしました。

環境経営目標	単位	基準年	単年度目標	中期目標			
		2020年度 (実績値)	2021年度	2022年度	2023年度		
本社 (事務所)	1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	7,444	7,369 (1%削減)	7,369 (1%削減)	7,369 (1%削減)
		1-1.電気使用量の削減	kWh	6,883	6,814 (1%削減)	6,814 (1%削減)	6,814 (1%削減)
		1-2.ガソリン使用量の削減	ℓ	2,108	2,087 (1%削減)	2,087 (1%削減)	2,087 (1%削減)
	2	総排水量(給水量)の削減	m <sup>3</sup>	72	節水に努める		
	3	廃棄物(一般廃棄物)の削減	kg	333	329 (1%削減)	329 (1%削減)	329 (1%削減)
	4	省エネルギー型建築物の設計・施工提案及び耐震補強工事の推進	件 (耐震補強工事)	12	8	15	15
5	地域貢献活動及びボランティア活動への参加	件	6	2	6	6	
資材置場・ 作業所及び 建設現場	1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	4,021	3,980 (1%削減)	3,980 (1%削減)	3,980 (1%削減)
		1-1.電気使用量の削減	kWh	2,742	2,714 (1%削減)	2,714 (1%削減)	2,714 (1%削減)
		1-2.ガソリン使用量の削減	ℓ	1,246	1,233 (1%削減)	1,233 (1%削減)	1,233 (1%削減)
		1-3.軽油使用量の削減	ℓ	44	43 (1%削減)	43 (1%削減)	43 (1%削減)
	2	リサイクル可能な産業廃棄物を分別回収する	% (再資源化率)	91	92	92	92
	3	総排水量(給水量)の削減	m <sup>3</sup>	95	節水に努める		
	4	化学物質の適正な管理	-	-	化学物質使用量の把握とSDSによる適正管理を行う		

- 備考)
- ・二酸化炭素排出量の購入電力については、九州電力㈱の2019年度調整後排出係数(0.371kg-CO<sub>2</sub>/kWh)を用いて算出した。
  - ・( )は基準年の削減率を示す
  - ・計画に不都合があれば毎年見直す

## 9 環境関連法規の遵守状況並びに違反、訴訟等の有無

- ・2021年度の環境関連法規の遵守状況を確認・評価した結果、法令違反はありませんでした。
- ・また、関係機関等からの違反等の指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

法規・条例・規制	適用対象	摘要される項目	評価
廃棄物処理法	一般廃棄物	委託契約	○
	産業廃棄物	マニフェスト・訂正処理・契約書保存	○
		年1回市への報告書提出	○
労働安全衛生法	石綿等（重量比0.1%超）	労働基準監督署に計画届提出	-
建設リサイクル法	解体工事	分別解体再資源化・届け出・報告	○
建築基準法	居室を有する建築物	材料クロルピリホスの使用禁止	○
		ホルムアルデヒドの制限	○
騒音規制法	杭打機・びょう打機・空気圧縮機を使用する作業	85dB以下	○
振動規制法	杭打機・びょう打機・フレカ、舗装版破碎機を使用する作業	75dB以下	○
温暖化対策推進法	事業活動全般	温室ガス排出の抑制	○
		福岡県の政策に協力	○
化学物質管理促進法 (PRTR法)	建築材料	特定の化学物質の把握	○
		SDSを取り寄せる	○

・評価区分 ○：遵守 ×不遵守 -：該当なし

## 10.代表者による全体の評価と見直しの結果

- ・今年度は建設現場において、公共工事の内部改造が取れたので、電気使用量が大幅に目標値を超えました。しかし、売上の的には昨年を上回る事が出来良かったと思う。
- ・耐震補強工事は来期からの予約があることから、期待できる。
- ・地域ボランティアや会合など人が集まる行事はことごとく中止が続いており、タイミングが難しくその時の状況によって対応を変えていきたい。

見直し項目		変更の必要性	評価
1	環境経営方針	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	そのままでよい
2	環境経営目標	<input checked="" type="radio"/> 有・無	省エネルギー住宅・耐震補強工事の推進の数を見直し
3	環境経営計画	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	そのままでよい
4	実施体制	<input checked="" type="radio"/> 有・無	偏りがないようカバーする
5	環境関連法規等の取りまとめ	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	そのままでよい
6	環境上の緊急事態への準備及び対応	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	そのままでよい
7	環境関連文書及び記録の作成・管理	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	そのままでよい
8	取組状況の確認、問題の是正・予防	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	そのままでよい